

WEEKLY

一宮

題字 PG 安野譲次

Rotary
Ichinomiya



The Rotary Club of Ichinomiya

●例会日 木曜日 ●例会場 一宮商工会議所 ●承認日 昭和24年12月31日

●事務局 一宮市栄4-6-8 一宮商工会議所ビル5階 電話(0586)24-1931 ☎491-0858



世界に希望を生み出そう

URL:<http://rc138.org>

E-Mail:rc138@lily.ocn.ne.jp



重文「陵王」面 真清田神社蔵

2024年2月15日
第3581回例会

会長 足立 誠 会長エレクト 佐々木久直
幹事 富田 隆裕 副幹事 鷗飼 雅弘
副会長 山上 哲司 会報委員長 野村 和弘

プログラム

卓話

藤平雄彦氏

(豊通ファイティングイーグルス集客・
マーケティング部 マネージャー)

テーマ「ファイティングイーグルス名古屋
が目指す未来」

ロータリーソング「我等の生業」

第3580回例会の記録
2024年2月8日(木)

会長挨拶

足立 誠

令和6年もスタートして早や1ヶ月。
新年の気分も当然のことながら希薄となり、反対に
季節としての「春」を待つ私たちです。特に春を象
徴する花、「桜」の開花を待ちわびるのが常です。

遅まきながら干支の「辰」(=竜)についてお話さ
せて頂きます。

世間で良く知られている竜にまつわる故事に「登
竜門」があります。鯉が滝を登り切った暁には、竜と
なって空に舞い上がるというものです。垂直に流れ
落ちる滝を、滝壺から滝の頂上まで登ることは難関
であるけれども、達成すると竜になるとするもので
す。

私事ですが、生徒が学業・スポーツに打ち込み、
それぞれ高い志を持って挑戦している姿を見て、
「祈登龍」の言葉を贈り、その大きな志を達成した
時には「祝登龍」の言葉を贈っています。

最後に寺院にまつわる「竜」にちなんだ言葉を列
記致します。関心の有られるお方は一度御自身で
お調べ下さい。

「鳴き竜」「法堂(はっとう)」「加山又造(かやまた
ままた)」

ロータリーの友2月号

古林幸二

今月は平和構築と紛争予防月間で、横組み7頁
に「平和は学び、知ることから」というテーマで、現
在世界各地で争いが絶えない中、広島県と宮崎県

のRCのメンバーが紛争地で生きる人と接し、交流
することで手を差し伸べている事例が紹介です。

10頁には宮崎アカデミーRCの「アフガニスタン人
道支援活動」の取組みが掲載です。日本はウクライ
ナ避難民への対応は積極的に行われていますが、
その他避難民については消極的な状況。その
ような環境下、RCでは人道支援に関する啓発を目的
とした討論会や逃れてきたアフガニスタンの人た
ちの為に毎月食糧配布を行う等、移住や就職先が
決定するまで深く寄り添って支援されており、その
姿に感動しました。この記事を通じて改めて平和と
は何か、考える良い機会となりロータリアンとして改
めて平和を学び、知ることから始めることの重要性
を実感しました。

縦組み9頁「この人を訪ねて」シリーズ今月は新
潟県の燕ロータリーの青柳修次さんの記事です。
ステンレスのスプーンやナイフなどの金属洋食雑
貨で有名な新潟県燕市で、青柳さんはこの分野を
中心に独自ブランド製品を製造・販売している会
社の社長。新潟県は自殺率が恒常的に高く、その
要因の一つに貧困があるという問題意識のもと、自
ら先頭に立ち「フードバンクつばめ」というひとり親
世帯、生活保護世帯といった家庭の子供などを支
援するNPO法人を立ち上げた経緯が記載されて
います。また同時に公共冷蔵庫の設置や子ども食
堂の新装開店等、精力的に活動されています。な
かなか一人ではこのようなことを成し遂げるのは困
難でしょうが、所属ロータリーや行政、知人等を上
手く巻き込んで種々難関を突破していく推進力は
感動するとともに自身の仕事の進め方にも大いに
役立つ内容かと思えますので是非ご覧ください。

委員会報告

ニコボックス

近藤尚文

☆ 足立 誠君 富田隆裕君

本日、住宅都市局リニア関連都心開発部名駅関
連等参事、渡邊達也様にテーマ「リニア中央新幹
線の開業に向けた名古屋駅周辺のまちづくり」につ
いて卓話を頂戴する喜びで。

出席報告

現在の会員数	110名
本日の出席数	64名
前々回の出席率	100%

次回の予定

2/22 休会 定款第7条第1節d
2/29 を 3/2 西尾張分区IMに例会変更
全員登録ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋

